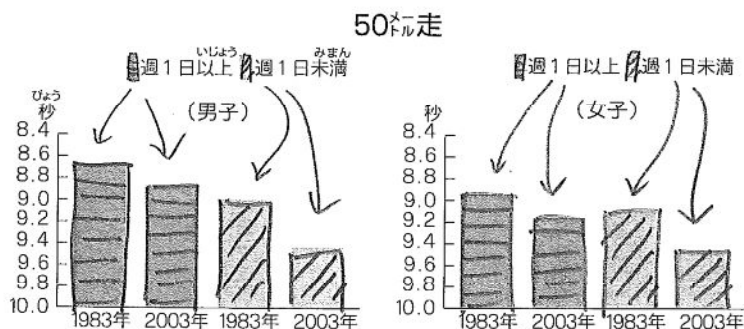


(1)

うんどう べつ ひ かく

## 運動日数別比較



(2)

## 「遊び」が足りない

知らないうちにたくさん走り回る、おにごっこやかくれんぼ。腕力や柔軟性を養う木登りや山登り。時には転び、けがをしながらも体の使い方やバランス感覚を身につける野山でのかけ回り。こうした「遊び」が親の世代に比べると大きく減ったといわれる。これが子どもたちの体力不足にもつながっている。遊びが足りない原因として、三つの「間」が問題になっている。

## ●空間がない

原っぱや生活道路・路地などの遊び場が地域に少なくなった。車が増え、危険が多い。

## ●時間がない

テレビを見る時間、ゲームで遊ぶ時間が多い。勉強や学習塾、けいこごとにいそがしい。

## ●仲間がいない

少子化で子どもの数が減っている。遊び仲間の単位が小さくなっている。地域の子も同士で遊ぶ方法を知らない。「あぶない、きたない」と親が遊ばせない。

(3)

## 昔の「遊び」を見直そう

昔からの遊びには、テレビゲームにはない面白さや魅力がある。体全体を動かす気持ち良さ、大勢の友達といっしょに遊ぶ楽しさ、自分で工夫したり、創造したりする喜びなどだ。こうした遊びを地域に取り戻そうという動きも生まれている。

## 男の子に伝えたい遊び

|        |       |
|--------|-------|
| ① コマ回し | 15.3% |
| ② メンコ  | 12.9% |
| ③ 竹馬   | 11.7% |
| ④ ゴム跳び | 10.3% |
| ⑤ あやとり | 10.2% |
| ⑥ カンけり | 9.8%  |
| ⑦ たこあげ | 9.5%  |

## 女の子に伝えたい遊び

|        |       |
|--------|-------|
| ① あやとり | 22.9% |
| ② ゴム跳び | 19.3% |
| ③ お手玉  | 19.2% |
| ④ おはじき | 9.4%  |
| ⑤ 竹馬   | 7.9%  |
| ⑥ 折り紙  | 7.1%  |
| ⑦ コマ回し | 6.3%  |

〈バンダイ「子どもアンケート」2002年 親が伝えたい遊びの割合、複数回答〉

(4)

## 体格はこれだけ大きくなった

文部科学省が毎年行っている学校保健統計調査によると、子ども(5~17歳)の身長と体重は、すべての年齢で28年前の親の世代を上回っている。12歳の男子の体重は親の世代の13歳とほぼ同じだ。一方、座高はそれほど伸びていない。今の子どもは親が子どもだったころよりも足が長くなり、スタイルが良くなっているようだ。

